

熊本地震復興イベント

【第14回エコ電レース】



日時:2018.10. 9

場所:田崎三陽自動車学校

ご報告書

一般社団法人 日本EVクラブ九州

協賛・協力紹介

崇城大学さま

三陽自動車学校さま

パナソニック株式会社さま

GSユアサバッテリー株式会社さま

ZDPショップさま

ファフスコ株式会社さま

RKK熊本放送さま

モータースポーツクラブ肥後椿さま

熊本県立西高等学校さま

ボランティアスタッフさま

本当に

ありがとうございました。

大会協力のお礼

このたびは、熊本地震復興イベント【第14回エコ電レース】開催に当たり、皆様にはご協力いただきありがとうございました。おかげさまで、平成28年10月9日に無事終了致しましたので、ご報告いたします。

参加台数41台、参加チーム26チーム、の参加がありました。前日、大変な雨になり大会の開催も危ぶまれましたが、当日朝早く参加者があつまり、コースの整備をしていただいたおかげで、30分遅れにはなりましたが、無事開催できました。

4月の始めに熊本は地震におそわれました。ライフラインも回復しないまま、大変な日々を過ごすことになり、大会の開催もあきらめかけていたときに、大会に参加されていた皆様より、「大丈夫ですか？何かお手伝いはありませんか？」等々のお声かけをいただきまた、道も通れない中、何時間もかけて支援物資をお寄せいただいたり、送っていただいたりと、大変助かりました。そして励みになりました。「このまま、大会を中止にすることは、地震に負けた気がする」という気持ちにさせていただいたのは、皆様の励ましのおかげです。また、随分遅れての大会準備にもかかわらず、突然の呼び

かけに、気持ちよくお答えいただいた皆様のお力で、無事 14 回目の大会を終えることが出来ました。本当にありがとうございました。

今年の大会は、沢山の方の知恵をお貸しいただき、寄付をいただき、協賛をいただき、そして、やさしい気持ちをいただいた大会でした。この 14 回目の大会は、大変なアクシデントも無く終わりましたが、私たちには大変心に残る大会になりました。

ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

大会の写真など、ボランティアの皆様に撮影いただきましたので、報告書に載せております。この大会の暖かな雰囲気と、参加者の皆さんの真剣な取り組みが伝わればと思っております。

また来年も同じ、体育の日の前の日曜日 10 月 8 日（日曜日）を開催予定にしております。またご協力いただくことができましたら、よろしく願い申し上げます。

一般社団法人日本EVクラブ

代表理事 上田信博

(参加車両一覧)

バッテリー部門

ゼッケン	車両名	フリカナ	チーム名
1	宮工E-08	ミヤコウ イーゼロハチ	宮崎工業 チーム宮工
2	塩工 V-1 電池	シオコウブイワン	佐賀塩田工業
3	TOFU-16 秋水	シュウスイ	熊本鹿本商工 エコ電部
4	熊定イエロー KT-03		熊工 定時制
5	熊定レッド KT-04		熊工 定時制
6	如水スパークver.3・01		大分中津東 機械工作部
7	真心	マシン	熊本小川工
9	SKGR' 16	サクジラシックスティーン	宮崎佐土原
11	EVW	イーブイダブリュウ	熊本 崇城大
12	玉工A	タマコウエー	熊本 玉名工
13	KEP-F2	ケーイーピーエフワン	熊本大学ソーラーカープロジェクト
14	熊工A		熊本工業
15	熊工B		熊本工業
17	鳥栖ライバー		佐賀 鳥栖工
18	毘沙門Ⅱ		大分工業
19	Resin 1-2号	れずん1ゴウ	熊本 球磨工
20	トヨクニ1号		福岡 豊国学園高校
21	中津東AQUA	ナカツヒガシアクア	大分中津東高校 機械工作部
22	赤い彗星NAO専用 HS-014	アカイスイセイナオセンヨウエッチェスゼロヨン	宮崎小林秀峰 科学部
23	FC2-X	エフシーツーエックス	宮崎小林秀峰 自動車部

ワイパーモーター

	車両名	フリガナ	チーム名
101	熊定_ブラック KT-01		熊工 定時制
102	熊定_ホワイト KT-02		熊工 定時制

エネルギー部門

	車両名	フリガナ	チーム名
1	宮工E-08	ミヤコウ イー ゼロハチ	宮崎工業 チーム宮工
2	塩工 V-1 電池	シオコウブイワン	佐賀塩田工業
3	TOFU-16 秋水	シュウスイ	熊本鹿本商工 エコ電部
4	熊定イエロー KT-03		熊工 定時制
5	熊定レッド KT-04		熊工 定時制
6	如水スパークver.3・01		大分中津東 機械工作部
7	真心	マシン	熊本小川工
8	萌黄2号		熊本水俣
9	SKGR'16	サクジラシックスティーン	宮崎佐土原
10	SOJO-EVⅢ		熊本 崇城大
12	玉工A	タマコウエー	玉名工業高校
13	KEP-F2	ケーイーピーエフワン	熊本大学ソーラーカープロジェクト
14	熊工A		熊本工業
15	熊工B		熊本工業
16	DEN DEN 丸	デンデンマル	熊本 開新
17	鳥栖ライバー		佐賀 鳥栖工
18	毘沙門Ⅱ		大分工業
19	Resin 1-2号	れずん1ゴウ	熊本 球磨工

自動運転部門

200	ミサイルボーイ		合同会社Next Technology
-----	---------	--	---------------------

レース結果

エネルーブ部門

2016 エコ電気自動車レース in くまもと
エネルーブ決勝 公式通知 結果発表 15:30

2016 エコ電カーレース 周回数の多い順
単3電池クラス 三陽自動車学校 特設コース 0.382 km
決勝 2016/10/09 13:45
レース 開始時間 14:00:00

Pos.	No.	チーム名	車両名	クラス	Laps	Total Time	コメント
1	7	熊本小川工	真心	2016	89	1:11:20.845	
2	1	チーム宮工	宮工E-08	2016	82	1:11:10.299	
3	5	熊工 定時制	熊定レッド KT-04	2016	77	1:10:34.959	
4	10	熊本 崇城大	SOJO-EV III	2016	74	1:10:47.780	
5	18	大分工業	鬼沙門II	2016	72	1:11:20.435	
6	4	熊工 定時制	熊定 イエロー KT-03	2016	71	1:10:19.942	
7	9	宮崎佐土原	SKGR 16	2016	68	1:10:23.328	
8	6	大分中津東 機械工作部	水知スパーク ver. 3.0	2016	63	1:10:56.925	手押し-1
9	3	熊本商工 エコ電部	TOFU-16 秋水	2016	62	1:11:17.402	
10	2	佐賀嶺田工業	塚T.V-1 電池	2016	53	48:14.605	
11	19	熊本 琢磨工	ResIn 1-2号	2016	52	1:11:16.378	
12	16	熊本 開新	DEN DEN丸	2016	45	1:11:28.258	
13	8	熊本水俣	萌黄2号	2016	37	1:08:30.118	手押し-2
14	12	熊本 玉名工	玉工A	2016	37	1:08:51.964	手押し-1
15	13	熊大ソーラーカープロジェクト	KEP-F2	2016	32	1:10:28.193	手押し-1
16	14	熊本工業	熊工A	2016	26	1:09:37.990	手押し-3
17	17	佐賀 鳥栖工	鳥栖ライバー	2016	24	1:11:04.983	手押し-1
18	15	熊本工業	熊工B	2016	12	52:07.824	手押し-2

【熊本地震復興イベント 第14回エコ電レース】



昨年、車両のスピードが非常に速くない、危険回避の為
昨年の60分より10分長くしての70分間レースでしたが、
それでも車両の技術科進み、また、地震の為路面の改修があったため、
昨年以上のスピードになってしまいました。

鉛電池部門

ワイパーモーター・バッテリー

2016 エコ電気自動車レース in くまもと
鉛電池&ワイパー 公式通知 結果発表 11:55

2016 エコ電カールレース 周回数が多い順
鉛電池&ワイパークラス 三陽自動車学校 特設コース 0.382 km
決勝 2016/10/09 10:35
レース 開始時間 10:48:03

Pos.	No.	チーム名	車両名	クラス	Laps	Total Time	コメント
1	1	チーム宮工	宮工B 08	2016	50	40:46.218	
2	7	熊本小川工	貞心	2016	48	40:04.261	
3	11	熊本 崇城大	EVW	2016	48	40:33.929	
4	2	佐賀産田工業	産田V-1 電池	2016	47	40:18.902	
5	4	熊工 定時刻	熊定 イエロー KT-03	2016	46	41:11.075	
6	18	大分工業	豊砂門II	2016	45	40:31.052	
7	5	熊工 定時刻	熊定レッド KT-04	2016	44	40:20.556	
8	9	宮崎佐上京	SRGR15	2016	41	40:15.567	
9	3	熊本高工 エコ電部	TOPU-16 秋木	2016	38	40:15.345	
10	20	福岡 豊国学園	トヨタC-1号	2016	36	40:37.331	
11	6	大分中津東 機械工作部	水辺スパーク ver.3.0	2016	32	33:54.675	手押し -1
12	19	熊本 球磨工	Resin 1-2号	2016	26	40:20.941	
13	102	熊工 定時刻	熊定_ホワイト KT-02	2016	21	40:19.804	
14	13	熊本ソーラーカープロジェクト	KEP-F2	2016	20	40:50.377	
15	101	熊工 定時刻	熊定ブラック KT-01	2016	20	42:45.557	
16	17	佐賀 島橋工	島橋ワイパー	2016	19	39:20.457	
17	23	宮崎小林秀峰 自動車部	FC2-X	2016	14	24:05.880	
18	12	熊本 玉名工	玉工A	2016	14	26:40.871	手押し -1
19	14	熊本工業	熊工A	2016	10	34:06.265	手押し -1
20	15	熊本工業	熊工B	2016	8	28:19.936	手押し -1
21	21	大分 中津東 機械工作部	中津東AQUA	2016	3	35:34.046	手押し -2

【熊本地震復興イベント 第14回エコ電レース】



40 分間

400メートルのラウンドのコース
を走行しました。

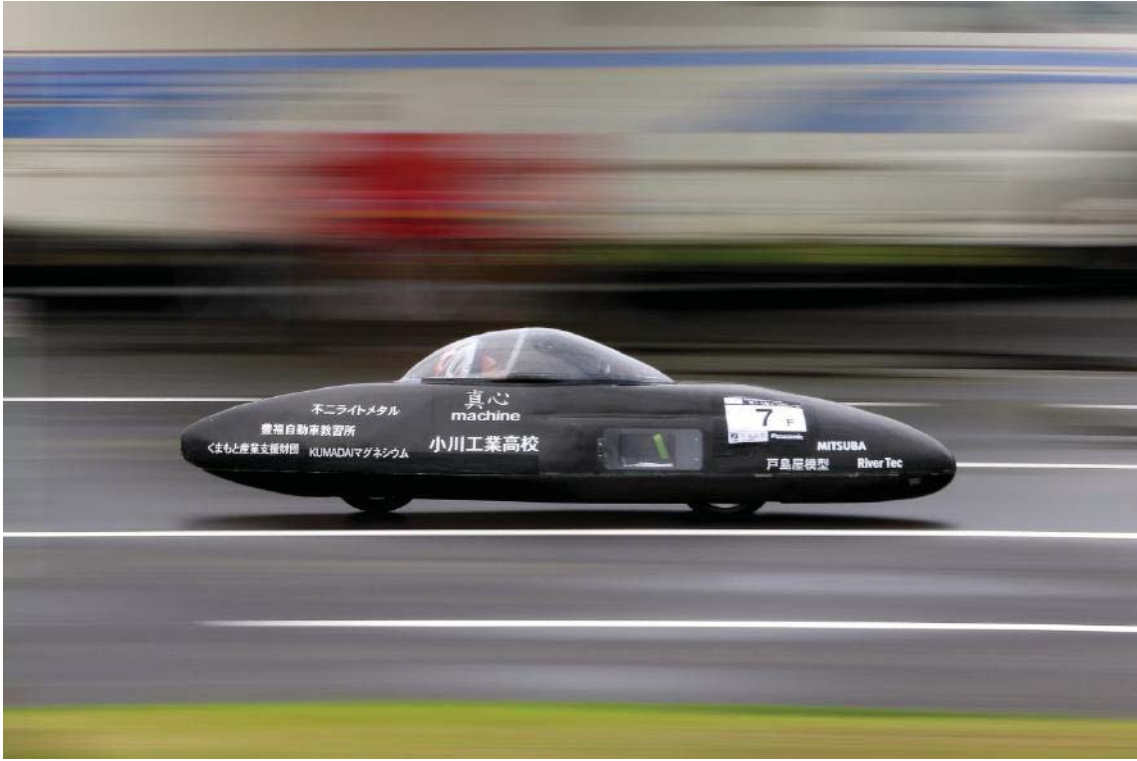
自動運転部門

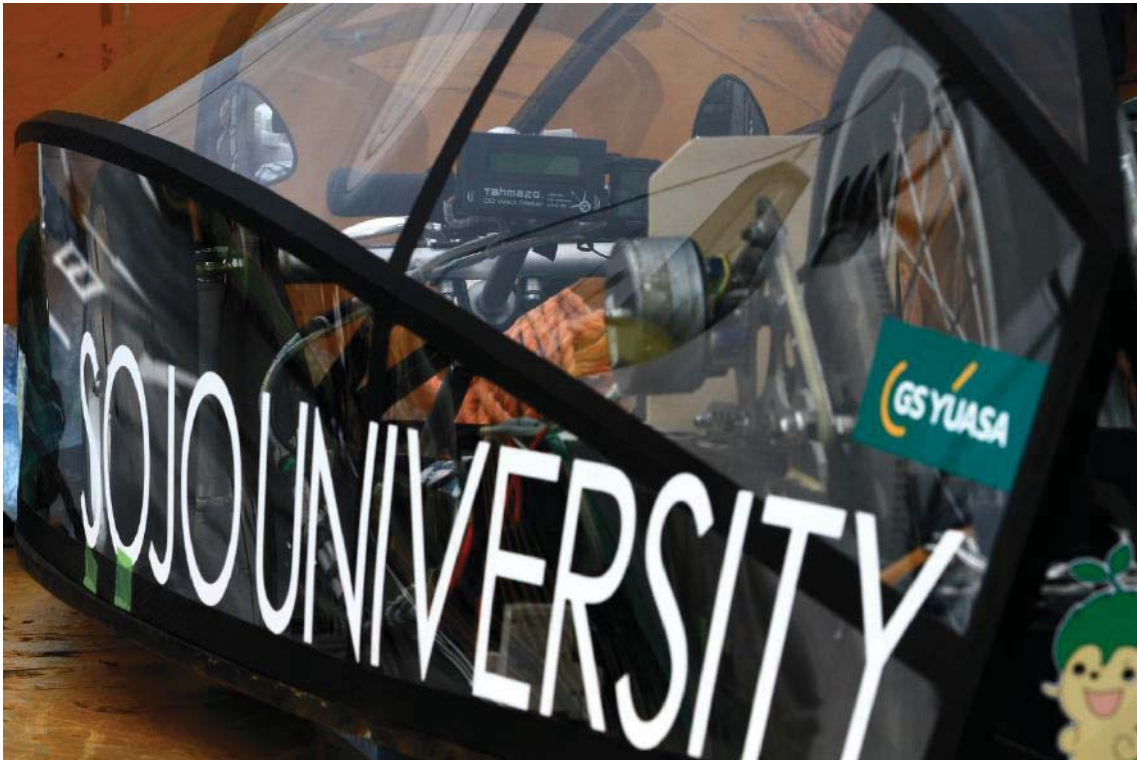
ゼッケン 200 ミサイルボーイ

記録 94メートル(メカニカルトラブルによる)

昨年が 16メートルで今年は、改良を重ねて 94メートル、タイヤが外れてしまったメカニカルトラブルでしたので、車両の整備がもっと進めば、記録はまだまだ伸びることと思います。楽しみにしています。

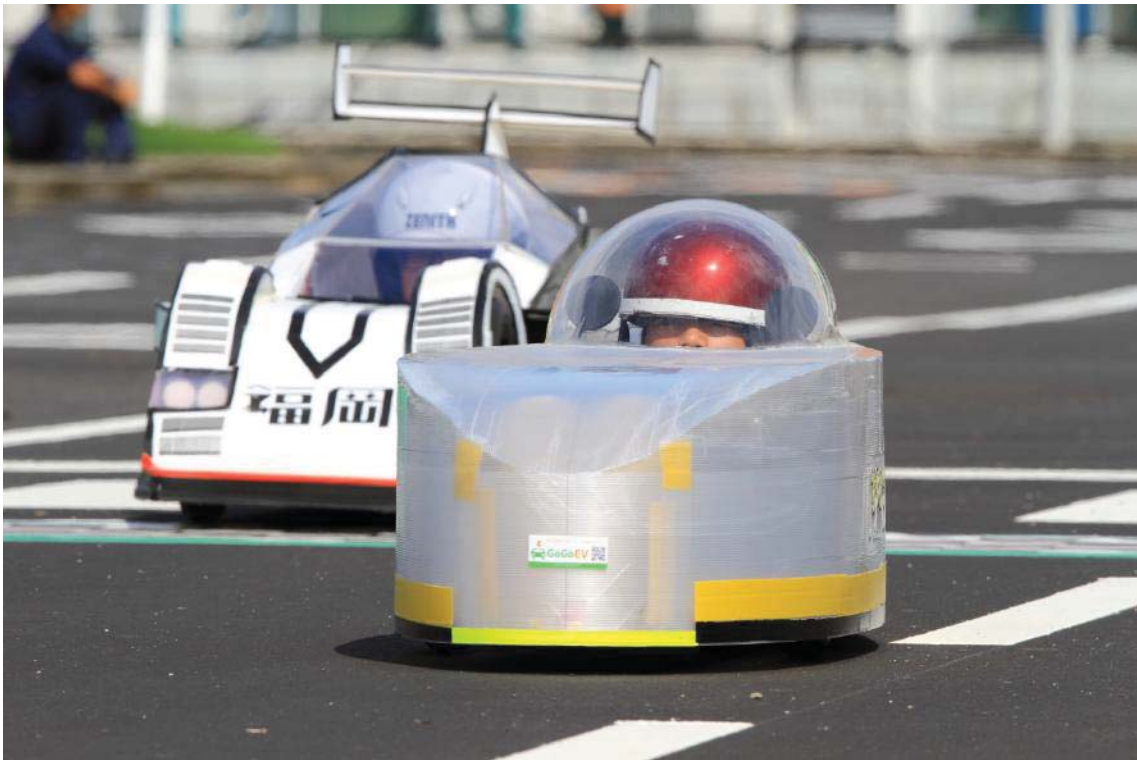
フォト

























次回開催予定

2017年10月8日 日曜日

また来年！熊本でお会いしましょう！

みなさまどうか、ご協力をお願いします！

テレビ放映

RKK熊本放送での放映

2016.10.13 15:05～16:55 「WELCOME！」

2016.10.29 14:30～15:00 特別番組

「第14回エコ電レース・くまもと」で放映されました。

熊日新聞

2016.10.12

県内総合の17面で写真入で取り上げられております。



モーター音が静かに響くコースで熱戦を繰り広げるエコ電レースの参加者＝熊本市西区

熱く 静かに 駆ける

高校生ら 電気自動車レース

熊本市

九州の工業系高校生や大学生が自作の電気自動車(EV)の性能を競う「エコ電レース」が9日、熊本市西区の三陽自動車学校田崎校であった。形や軽量化

に工夫を凝らしたマシンが、静かなモーター音とともに熱戦を繰り広げた。単3乾電池やミニバイクのバッテリーを電源とする3部門4クラ

スに、九州内の工業高など26校40台が参加した。

メインの乾電池部門は、使用する乾電池10本を1回だけ交換可能で、1周400mのコースを70分間で何周できるかを競った。各チームの車体はマグネシウムやカーボンなどで軽量化し、空気抵抗を減らすために流線形のデザインを採用。運転手は小さな車体に寝そべるような姿勢で乗り込んだ。優勝は83周を回った小川工高チームで、昨年に続き頂点に立った。

バッテリー部門は、宮崎工高(二般モータークラス)と熊本工高(定時制)ワイパーモータークラスが制した。

レースは次世代自動車の技術者育成を目的に、日本EVクラブ九州(本部・熊本市)が開き、14回目。

(並松昭光)